

## 平成27年度 グループホーム 事業計画

### I 現状と取り巻く状況

三朝町の高齢化率は36%を超え急速に進んできている。高齢化に伴い認知症の方の増加も予想され、馴染みの地域で生活ができるよう地域全体で支えていくことが必要となってきた。その中でグループホームの果たす役割は大きい。一人一人に合ったケアを提供し、症状を少しでも遅らせる事が出来るよう関わる職員の資質、能力の向上が必要となる。また、利用者が地域で暮らし続けられるよう、地域との関わり方も重要になってきている。

### II 基本方針

1. 尊厳を大切にし、ゆったりと過ごせる温かい家庭的な環境を提供するとともに、利用者一人ひとりの立場に立ったその方が望む生活を支援する。
2. 地域と連携を深め、触れ合いを大切にし、住み慣れた地域での社会参加を支援する。

### III サービス目標

1. 利用者の主体性に配慮し、「自分らしい生き方・生活」の実現に向けた支援を行なう事で達成感、満足度の向上を目指す。
2. 心身ともにきめ細やかな対応により健康を維持し、自らの健康増進に取り組めるような支援の実施。
3. 病気への早期対応と予防の充実を図る。

### IV 能力開発目標

1. 認知症ケアの専門性を高め、研修等により互いに学ぶ機会を設ける。(一人1研修以上の外部研修の参加・自己研鑽研修の参加)
2. 認知症に関わる資格取得(2名)

### V 地域目標

1. 運営推進会議の開催(2ヶ月に1回)
2. 地域を含めた防災訓練の実施
3. 地域のニーズを理解し、地域と関わり暮らし続ける事で必要とされる事業所を目指す。(地域行事・地域交流会への参加)

### VI 業務目標

1. 働きやすい環境整備
2. 安定的経営を目指す。(入院者を出さない)
3. 経費3%削減(節電・節水・物を大切にする)

